

2006年12月5日
株式会社みずほコーポレート銀行

ポーランド情報・外国投資庁との業務協力覚書調印について

みずほコーポレート銀行は、12月5日ポーランド情報・外国投資庁(以下 PAIIZ)との間で日系企業進出支援に関する業務協力協定に調印いたしました。

1. 業務協力協定の骨子

- (1) ポーランド進出を検討しているみずほ取引先の PAIIZ への紹介
- (2) PAIIZ からみずほ取引先へのポーランド進出ノウハウの提供
- (3) ポーランド関連セミナーへの相互協力

2. 覚書締結の狙い

- (1) PAIIZ はポーランドにおける外国投資の誘致と相談業務等を行う経済省直轄機関で、外資系企業の投資インセンティブ申請の窓口となる機関です。
- (2) 当行は、従来より PAIIZ と交流を持っておりましたが、更なる日系企業進出支援体制の充実を図るべく、今回の業務協力覚書締結に至りました。
- (3) 欧州における投資誘致機関との同様の覚書締結は、今回が初めてのものです。
- (4) 当行は今後とも、当行の顧客基盤、ドイツみずほコーポレート銀行・オランダみずほコーポレート銀行を含むネットワーク網、みずほコーポレート-BA コンサルティングによる中東欧進出コンサルティング、ライフイズンみずほデスクによるサポートに加え、PAIIZ の当地における専門的なアドバイス、サポート等お互いの強みを生かした相互協力を通して、ポーランド進出日系企業の支援を含め両国の投資促進を図ってまいります。

以上